## 議事録

- 1 会議名 平成28年度第1回さぬき市男女共同参画推進協議会
- 2 日 時 平成28年5月16日(月)14:00~16:05
- 3 場 所 さぬき市役所302会議室
- 4 出席者 浅川委員 上原委員 柿木委員 亀井委員 山原委員 小山委員 筒井委員 江口委員 南田委員 宮本委員

大山市長(事務局) 冨田課長 酒井室長 田山主任主事

- 5 傍聴者 1人
- 6 会議次第 1 開会
  - 2 委嘱状交付
  - 3 市長挨拶
  - 4 自己紹介
  - 5 議事
    - (1) 会長・副会長の選任について
    - (2) 平成28年度事業内容及びスケジュール (案) について
    - (3) 男女共同参画推進活動事業市民企画事業(案)について
    - (4) 男女共同参画週間事業(案)について
      - ・男女共同参画週間パネル展について
      - ・男女共同参画セミナーについて
    - (5) その他
      - ・平成27年度市民企画事業実績報告書について
      - ・男女共同参画推進市民サポーター募集について
      - ・「家事場のパパちから事業」について
      - ・次回の会議スケジュールについて
  - 6 閉会
- 7 配布資料 資料1:平成28年度さぬき市男女共同参画推進活動事業(案)

資料2:市民企画事業募集要項(案)について ―募集チラシ(案)―

資料3:平成28年度男女共同参画週間行事について

- パネル展チラシ
- ・「第1回男女共同参画セミナー」実施要項・セミナーチラシ
- · 平成 2 7年度市民企画事業実績報告書
- ・男女共同参画推進市民サポーター募集チラシ・登録申請書
- ・家事場のパパちから事業について
- ・みんなで進めよう男女共同参画社会(冊子)
- ・第3次かがわ男女共同参画プラン概要版(冊子)
- ・仕事と生活の調和レポート 2015 (概要)
- ・女性が輝く地域づくり講演会(小豆会場)チラシ
- ・男女共同参画に関する委員からの提案や前年度の会議による課題等

## 8 議事の経過及び発言要旨

8 議事の経 発言者	■及い発言要官 
	<開会 14:00>
事務局	ただ今から平成28年度第1回さぬき市男女共同参画推進協議会を開会いたしま
	す。 まずは委員の皆さまに委嘱状を交付します。大山市長が委嘱状を持って参りますので、その場でお立ちください。
市長	<委嘱状交付>
市長	<市長挨拶> <市長退席>
事務局	会長が決まるまで、司会を務めさせていただきます。この会議は原則公開とさせていただきたいと思います。この後傍聴希望者がおいでたら随時入っていただくので、よろしくお願いします。現在傍聴希望者は1名です。それでは第1回の会議ということで議事に入る前に委員の皆様から自己紹介をお願いします。
委員	<各自自己紹介>
事務局	<事務局紹介>
事務局	議事ですが、初回の会議ということで会長、副会長の選任をお願いしたいと思います。互選で決めたいと思っていますが、自薦、他薦どちらでも構いません。どなたからでも発言をお願いします。
委員	昨年度、副会長をしていただいた南田委員がいいと思います。
	今年度も会長には、筒井委員を推薦します。
事務局	前回副会長の南田委員、前回会長の筒井委員がいいのではという発言がありました が、みなさんいかがですか。
	挙手をもって決めさせていただくことでよろしいでしょうか。
委員	<異議なし 挙手>
事務局	今期の会長は筒井委員にお願いするということで決定いたします。続いて副会長に ついて引き続き発言お願いします。
委員	南田委員を推薦します。
事務局	南田委員という意見がでましたが、みなさんいかがですか。
委員	<異議なし>
事務局	副会長は南田委員にお願いするということで決定いたします。ありがとうございま

した。会長の筒井委員、副会長の南田委員には席を移動していただき、議事進行の打 ち合わせをさせていただくので、若干の時間をいただきます。

それでは新しい会長、副会長より就任の挨拶をお願いします。

会長。副会長 <会長、副会長より就任挨拶>

事務局これからの進行は会長にお願いします。

会長 それでは、議題(2)「平成28年度事業内容及びスケジュール(案)」について説明をお願いします。

事務局 <資料1の説明>

会長質問等はありますか。

委員 現在、市民サポーターは何名ですか?

事務局 甲成27年度は11名、今年度に入り2名登録があり現在13名です。

委員 現在、男性のサポーターがいないので、できれば男性にも登録してほしいです。

児童虐待・DV防止啓発について、中学校での児童虐待やDVの講演会などは、聞くだけでなく、生徒が講演会の中でどう思うか等を話し合って、講師より指導や助言していただくことはできませんか?また、講演会だけで終わらず、男女共同参画社会について学校の中で話し合い、そのことを次の回に活かせたらと思います。

学校では講演会の後に、学級に帰って話し合う機会を持ち感想をまとめ、昨年度は、 まとめたものをお送りしています。

昨年度、男女共同参画推進協議会委員は、中学校での講演会に見学が可能でしたので、見学された委員については、講演内容や生徒の様子をご覧になってどうだったのか、よくわかったと思います。

内容については、講演時間が2時間以上あればロールプレイなどを取り入れられますが、1時間では講演会の中で話し合うことは、難しいと思います。

以前見学した講演会では、流行りの漫画やドラマなどを使って、生徒が興味を持つ 内容で工夫をしていました。子どもたちは内容を身近に感じてか、反応が良かったと 感じました。真面目なだけでなく、遊びの部分も持って取り掛かると、子どもたちは 興味を示します。やはり、講師の選任が大事だと思います。機会があれば、良い講師 を紹介します。

講演会の前には、必ず事前の具体的な打ち合わせをしっかりしていただきたいと思います。

会長 その他にありませんか?

委員

委員

委員

委員

会長

委員

ないようなので、このスケジュールに沿って進めていくことでよろしいか。

委員 <異議なし>

会長 わかりました。それでは続いて、議題(3)「男女共同参画推進活動事業市民企画 事業(案)について」、事務局は説明をお願いします。

事務局 <資料2の説明>

会長御意見いかがですか。

委員 昨年度の市民企画事業の講演会は、上限金額が15万円でしたが、今年度の上限金額は10万円となっています。講演会を実施するには10万円では、県外からの良い講師を呼ぶことが出来ず、事業費が足りないと思います。また、啓発グッズづくりは10万円くらいが適当だと思います。しかし、今年度の予算がこの金額ならば、この案で進めるということですね。

委員 今年度の予算額は決定しているので、変更することは難しいと思います。

予算額が少ない厳しい面があるので、実施する団体が横のつながりを持つなどして事業に取り組むことができればと思います。昨年、そういう横のつながりを作るために、パネル展終了後に、各団体がコミュニケーションや、情報交換を行う機会を作りましたが、まだ努力不足であると感じています。また、10万円の事業を1事業とし、その他を5事業から3事業にして1事業の事業費を多くすることを、今後も検討してはどうでしょうか。

昨年度までは、お互いに企画活動日等の情報を交換しなかったので、今年度は、6 月29日に、企画事業団体の企画についての情報交換や、実施した企画事業について の報告を行うこととしたことは、一歩前進だと思います。

この市民企画事業の実施団体が固定化しているという意見もありますが、それぞれの団体が実施している内容は、男女共同参画のとても広い分野の中の、DV、児童虐待、キャリア教育、国際社会を知ろうなど様々な幅広い取り組みです。初年度から活動している団体についても、マンネリ化することなく活動していると思います。

それから例えば、10万円事業の申込みが無く、5万円事業に新規団体を含む5団体以上の応募がある場合は、10万円事業を2事業に分けて充てるなど融通があっていいのではないかと思います。そうすることで、新しい団体が参加できると思います。もちろん実施事業決定には、今まで通りプレゼンで厳しく中身の精査を行い、審査することは必要です。

市民企画事業の応募団体の実施事業の中身を十分に審査していただき、良い企画であれば、今後、事業数の変更も柔軟に考えてもらいたいです。

新規に、企業などからの取り組みにも期待したいですし、企業の男女共同参画の取り組み等についてお話しをお聞きしたいです。

現在、国から「女性正規従業員の比率を上げなさい。」と言われています。私自身

委員

委員

委員

委員

委員

委員

労働組合の役員をしています。私の会社の組合員の数は1200名余りいますが、その中で、女性は2%から3%くらいの数で、全体で数十名しかいません。会社自体が女性を多く採用しないと女性の比率は上がりません。私の工場で働いている女性の非正規社員(契約社員)は数名いますが、女性の正規社員は0名です。ほかの連合仲間の、コマツやダイキン工業等など大手企業では、女性の正規社員は数多くいて、女性だけの職場もあるように聞いています。当社の工場にも軽作業中心で女性だけの職場を作ろうと思えば当然作れる部署もあることを、春闘の中で提案していますが、企業からは、従業員を増やすことは固定費が増加するので、企業としてそこは抑えたいし、毎年定年退職される方もいるので、一気に比率を上げることは非常に難しく、当面は計画的に女性を採用するということで、具体的な数字では示されていない状態です。

委員

女性社員の採用が難しいことなど企業が努力している実情を、私たちはよく知らないので、社会情勢を知る上で大事だと感じました。会社と共同で、何かしら企画をしていただければ、企業の実態を知る機会となり、企業に対する理解にもつながるのではないかと思います。

会長

急に大変申し訳ありませんが、所要のためここで退席させていただきますので、この後の進行は、副会長にお願いします。

副会長

市民企画事業についての事業内容を市民に広報し、開かれた形を目指したいと思います。また、これからの企業の変化には大変興味があります。

委員

市民企画事業については、プレゼンを行うなどして、事業内容を明確に示すため審査を実施したり、企画事業をした人たちの横のつながりを持つ機会を設けたりするなど、少しずつではありますが前へ進んでいると思います。

副会長

今後新たに、企業や高校生のグループなどの企画が出ることを期待します。また、同じ団体が $4\sim5$ 年続けることで自己解決する事業が出てこないようにしていきたいと思います。

副会長

男女共同参画推進活動事業市民企画事業(案)について承認いただけますか。

委員

<異議なし>

事務局

今年度の企画事業については、先ほどの意見から、この案をベースにして、厳選な 審査の結果を踏まえ、事業数を柔軟に実施していきたいと思います。

副会長

今年度は、推進室ができたところですので、昨年度の事をしっかり学んで、そこから問題点を出して改革してください。

事務局

わかりました。

副会長

それでは続いて、議題(4)男女共同参画週間事業(案)について

事務局

<資料3の説明>

副会長

男女共同参画週間パネル展や男女共同参画セミナーについてご意見はありません

か?

委員

他市町のパネル展では、原則として、自分たちのパネル展示にはその団体の当番がいます。そこで、質問等に答えたりしています。各実施団体は、自分達が出したパネルには、自分達が責任を持って市民に説明をするといった姿勢であってほしいです。会場については、展示の場所を、市民ホール手前でも展示できないか以前からの課題があります。啓発の展示なので、危険がない場所で市民の目につきやすいところにしたいですし、市にも御協力をお願いしたいです。

副会長

パネル展示には責任を持って、担当者を置いてほしいという意見について何かありませんか。

事務局

例えば当番制とするのか、団体が責任を持って行うのか、皆さんのお考えをお願い します。

副会長

実情からすると、1週間の間、各団体で必ず当番を置きなさいというのは、物理的に無理ではないかと思いますので、柔軟に対応していけばいいと思います。事前に、各団体に当番を置いてほしい旨の打ち合わせをしていくことは必要だと思います。

委員

事前に、調整をする方法もあると思いますし、自分のパネルに責任を持って付くことで、どうしても無理な時には隣のパネルの人に頼むなどの方法があると思います。

副会長

具体的な方法をこの場で決めるのは難しいので、事前に出展団体に集まって決めていくなどしていくことでよろしいですか。

委員

<異議なし>

副会長

パネル展でのアンケートを作成するので、内容等での意見があれば、後日事務局まで個別に御連絡をお願いします。

次に、セミナーの件について、声掛けや周知方法について、ご意見をお願いします。

委員

募集や周知をしているとは思いますが、市民サポーターからの声掛けが一番良いと 思います。

委員

(周知方法について)学校や、企業などにポスターを掲示していただく方法もいい と思います。

委員

(周知方法について)ケーブルへの依頼もしたらいいと思います。

委員

推進委員からの声掛けをお願いしますし、推進委員の参加もよろしくお願いします。

副会長

パネル展での新しいアイデアがあれば、御意見をお願いします。

委員

企業からも、皆さんにお知らせすることがあったらパネル展の参加をしていただく こともいいことだと思いますがいかがでしょうか。 委員

わかりました。検討します。

委員

新聞の切り抜き等は、亀井委員がたくさん収集されているものを毎年お借りしていますので、今年もよろしくお願いします。

委員

わかりました。

委員

団体のパネル展示以外のその他の新聞の切り抜きやアンケートの制作については、 集まって作成してはどうですか。

委員

そうしましょう。

副会長

それでは続いて、議題(5)その他についてですが、平成27年度市民企画事業実 績報告書については、先ほどの件です。過去の報告書については、事務局にあります ので是非参考にしてください。

次は、男女共同参画市民サポーターについて、説明をお願いします。

事務局

<男女共同参画市民サポーターについて説明>

委員

広報の方法ですが、ホームページを見ない高齢者もいますので、後期高齢者に対応 した方法での広報もお願いします。さぬき市の広報紙に男女共同参画に関する記事を 載せ、目で見て文字で理解するという手だても必要だと思います。

副会長

例えば社協では、「ハッピー」を出している。広報紙のちょっと空いたところに書かせてもらうのではなく、別刷りで、小冊子を毎月発行する等して、これまでの事等を掲載していく情報誌を作るのはどうでしょうか。別刷りの冊子を広報に挟むということです。それには、事務局が様々な情報を集め勉強していただきたいです。いかがでしょうか。

委員

推進室ができたことを機に、A3のサイズ裏表で、年間3回程度発行してほしいです。協議会委員も一緒に記事集め等をしていけばできるのではないでしょうか。

副会長

推進室が企画して、協議会委員が、男女共同参画に賛成の方や、反対の方にインタビューに行き色々な意見を集めておもしろい紙面を作ることは、市民の関心をかうことにつながると思います。年4回でも少ないくらいだと思います。ホームページにも載せていただきたいと思います。

委員

市長の挨拶の中でも、今日は推進室ができた記念すべき第1回目との事でしたが、 紙面を作り、男女共同参画・国際交流推進室がどういうところかということを広めて いくことが必要ではないでしょうか。

副会長

男女共同参画・国際交流推進室は、さぬき市の行政のすべてに関わることができるところなので頑張ってもらいたいし、我々もバックアップしていきたいです。

市民サポーターについては、まだまだ勉強不足ですが、何をするのかをもう少し明確にして募集すればどうでしょうか。

次に進みます。「家事場のパパちから事業」について説明をお願いします。

事務局

<家事場のパパちから事業について説明>

委員

男性が家事に参加する場合は、どこまで自主性を認めるかが大事だと思います。また、家事を始めたばかりの人と、長年続けている人では経験や年齢、場所が違うので、お互いに意見を出し合う機会があればいいと思います。

副会長

いくら県主催でも、さぬき市で実施するのであれば、それなりの参加者が集まる実績が必要になるのではないでしょうか。少し心配します。

では、最後に少しフリートークの時間を取りましょう。

委員

男性の方にお聞きします。「家事場のパパちから」という表現の印象はどうですか。

委員

家事はあまりしていないですが、子育てはだいぶん終わったと思います。介護は今からです。地域活動は、昨日も地元の運動会の手伝いをしたり、PTAの活動もしたりと横のつながりもできたと思いますが、全体でみるとパパちからはまだまだです。

委員

「いざという時にお父さんの力が必要だ。」という意味ではないでしょうか。こういう語呂合わせは、若い人にはうけると思います。どういう年齢層を狙っているかだと思います。

委員

僕はあまり好きではないけど、若い世代にはこういうのがいいのではないかと思う。

委員

いいと思いますが、内容が大事だと思います。

副会長

次回のスケジュールについて、事務局からお願いします。

事務局

次回は、8月の最終週で日程調整して、後日お知らせします。

それから、最後に、18項目箇条書きの資料についてですが、これは今までに出ている提案や課題です。初めて参加される方もいますので、課題等の共有ができればと思いまとめました。その中から一つでも次回の議題として話し合えれば、少しでも前に進めるのではないかと思いますので、各自で優先順位を付けていただき、御連絡ください。

副会長

できれば今月中に、事務局までFAXや電話、メールでお知らせください。

事務局

<添付資料説明>

副会長

その他資料については、今後の活動にお役立てください。

新しいメンバーの方には、去年等の資料は事務局にありますので、必要な方は、事 務局に言って参考にしてください。

以上で、第1回男女共同参画協議会を閉会します。ありがとうございました。

<閉会16:05>